

楽天証券、スマホアプリで取引可能な「楽天 CFD」開始のお知らせ - 11月20日（日）から口座開設の先行受付を開始 -

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、現在提供している CFD 取引サービス（以下「楽天 MT4CFD」）に加え、新たに、楽天証券のオリジナルスマートフォン向け株式トレーディングアプリ「iSPEED®」で取引可能な CFD 取引サービス「楽天 CFD」を、2023年1月上旬（予定）に提供開始することをお知らせします。また、サービス開始に先駆けて、2022年11月20日（日）より、「楽天 CFD」口座開設の先行受付を開始することを、あわせてお知らせします。



楽天証券は、世界各国の株価指数やコモディティに、FX 取引と同様にレバレッジを効かせ、証拠金の数倍の取引をすることができる差金決済取引、CFD 取引サービスとして、MetaTrader4 (MT4) を取引ツールとした「楽天 MT4CFD」を 2021年1月より開始し、多くの方にご利用いただいています。このたび、さらに幅広い方に、CFD 取引を行っていただくべく、楽天証券のオリジナルスマートフォン向け株式トレーディングアプリ「iSPEED®」でお取引いただける「楽天 CFD」を新たに開始します。国内株式、米国株式を1つの画面で分析・取引できる「iSPEED®」で CFD 取引も可能になることで、より効率的に・より手軽にグローバル銘柄へ投資できる環境がさらに広がります。「楽天 CFD」は、2023年1月上旬にサービス開始を予定していますが、これに先駆けて 2022年11月20日（日）より「楽天 CFD」口座開設の先行受付を開始します。

「楽天 CFD」の取扱銘柄は、世界各国の株価指数等を原資産として参照する証券 CFD（以下「指数 CFD」）、コモディティ等を原資産として参照する商品 CFD、そのほか幅広くユニークな資産を原資産として参照するバラエティ CFD の計 38 銘柄を予定しています。指数 CFD と商品 CFD はそれぞれ 23 銘柄、14 銘柄と業界最多*1の取扱数です。サービス開始後も、多様な投資機会の実現を目指し、さらなる銘柄の拡充を予定しています。

取引手数料は 0 円*2で、指数 CFD：10 倍、商品 CFD：20 倍、バラエティ CFD：5 倍の最大レバレッジで取引できます。また、「楽天 CFD」では、各 CFD の証拠金管理をより簡易にするため、「CFD マス

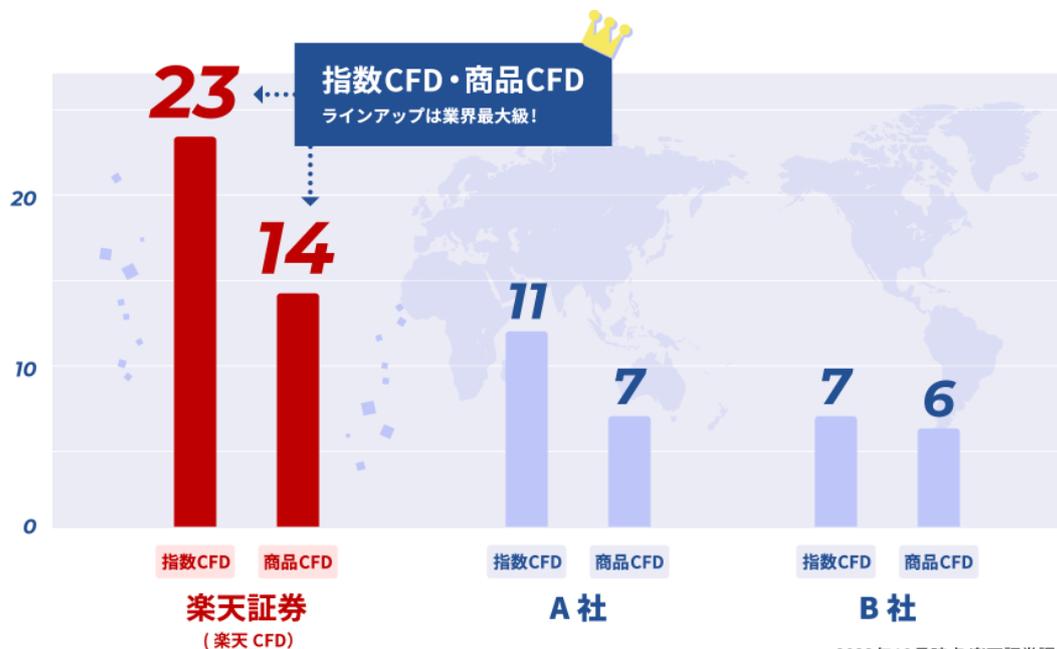
ター口座」を採用します。これにより、「CFD マスター口座」から各 CFD 口座へ、新規建て時には必要証拠金が、建玉の決済後には不要な証拠金^{※3}が、自動振替されるほか、追証と判定される可能性のある CFD 口座がある場合、残高に余力のある他口座から資金が自動振替される^{※4}ため、お客様ご自身での資金を移動する必要がないシームレスなお取引環境が整います。

楽天証券は、各種 CFD やバイナリーオプション「らくオプ」など、FX に限らず、さまざまな店頭デリバティブ商品を提供しています。引き続き、お客様のニーズにあった魅力ある商品・サービスを、より一層安心・安全な環境で提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、「資産づくりの伴走者」として、お客様の資産形成・投資活動に貢献してまいります。

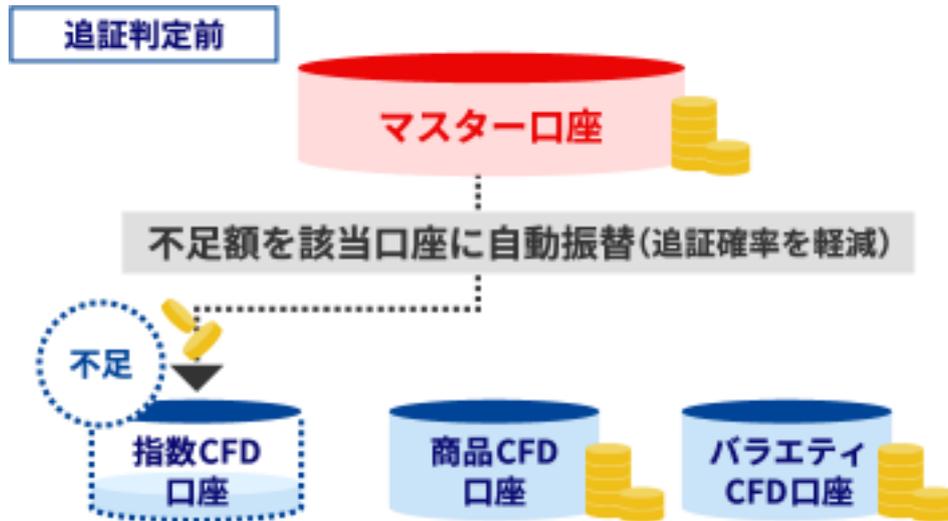
■楽天証券「楽天 CFD」5 つの特徴

1. 楽天証券オリジナルスマートフォン向け株式トレーディングアプリ「iSPEED[®]」で取引可能
2. 全銘柄において取引手数料 0 円^{※2}
3. 指数 CFD23 銘柄、商品 CFD14 銘柄と、業界最多^{※1}の銘柄を取扱い
4. 指数 CFD10 倍、商品 CFD20 倍、バラエティ CFD5 倍の最大レバレッジで効率的な取引できる
5. 日本の祝祭日でも取引可能

■楽天証券「楽天 CFD」、指数 CFD・商品 CFD の取扱銘柄数他社比較^{※1}



■楽天証券「CFD マスター口座」イメージ



※1：CFD 取引サービスを提供する主要ネット証券（au カブコム証券、SBI 証券、GMO クリック証券、DMM.com 証券、楽天証券（五十音順））で比較（2022 年 11 月 18 日、楽天証券調べ）

※2：取引には各銘柄の買付価格と売却価格の差（スプレッド）が発生。スプレッドは銘柄ごとに異なる

※3：「CFD マスター口座」への資金の振り戻しは、1 日 1 度、取引終了時点となるほか、同 CFD 口座内で発注中の注文がないことなど、各種条件あり

※4：余力振替のみでは追証解消金額が充足されない場合などは、追加証拠金が必要

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会